

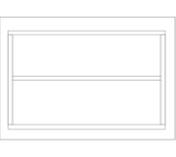
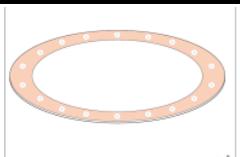
1歳児クラス 2月 第1回 「とだな」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<p>・講：「今日はお友達連れてきてるの…」と絵本提示。「あれあれ？どうしたのかな？何だか道具がばらばらね…」と表紙の絵や台所にある道具に興味を持たせてからお話をスタートさせる。</p>	教材	 
	<p>★絵本 ★iPad(シアターセット)</p>	保育士の役割	
読み方	<p>①子ども目線で描かれた1場面1場面の絵を大切に、必要に応じてことばを添えながら少しゆっくり読み進める。特に「とだな」の中にある道具に興味を持てるように、道具の名前・使い方を添えて読み進めると良い。</p> <p>②「(道具は)出したままで良い？」と問いかけながら、日頃の生活と繋げて、使ったものを元に戻すことの大切さを子ども達に伝えながら読み終える。</p>	<p>・子ども達と一緒に お話を楽しむ。</p>	

がくしゅうタイム

活動①	わらい	生活	戸棚の中の道具に興味を持ち、整理整頓の大切さを知る	 
設問	戸棚の中の道具、何があるかな？ 見てみましょう			教材
活動内容	<p>・講：「この後、ちゃんと戸棚に片付けられたかな？」「みんなは使ったおもちゃ、綺麗にお片付けできる？」</p> <p>・保：「見て！先生のお家の台所にも戸棚があるよ」と提示用の戸棚の戸を閉じた状態で提示。 ※プリントはボード等に固定して提示できると良い。</p>	<p>提示用扉付き戸棚 提示用調理器具4種 弱両面テープ付き ※戸棚にセットしておく</p>	保育士の役割	<p>・提示用の棚を持って登場 ・子ども達と一緒に提示を見て楽しむ</p>
	<p>・講：戸棚を受け取り「何が入っているのかな？綺麗に片付いているのかな？」と言いながら「じゃーん！」と扉を大きく開け「わー！綺麗に並んでるね」と4種の道具の名前・使い方を使う時の動きを交えて、楽しく確認しながら取り出していく。「これで〇〇先生何作るのかな？見せてくれてありがとう。出した後はどうしたらいい？」と子ども達に問いかけ、「片付けなくちゃね」「バラバラだと次に使う時、困るよね。」と片付けることの大切さを確認し、棚の扉を開き、両面テープを外して並べていく見本を見せる。</p> <p>※この時、何名か子どもにカードを渡して代表行動で片付けの見本を行っても良い。</p> <p>・講：最後に「綺麗に入ったかな？じゃーん！」と扉を開け綺麗に並んだ道具を皆で見確認し称賛。<活動②>へと進む。</p>			
活動②	わらい	巧緻性	食べるものに興味を持ち、折り紙の形の変化を楽しみながら作ることができる。	
設問	おいしいお料理を作ってお皿の中のにせましょう			教材
活動内容	<p>・保：嬉しそうに空っぽのお皿を持って登場。お皿を講師に渡す。</p>	<p>教材 P1(両面テープ付) 折り紙赤・黄緑・黄色 各1枚 皿(テープゴミ用)</p>	<p>・講：「あれ？お料理が何も載ってない！空っぽですけど」</p> <p>・保：「そう！最後にもう1つお手伝いのお願いがあるの。サラダの盛り付けお願いします！」と折り紙3種を提示。</p> <p>・講：「楽しそう！今日はこれ(折り紙3種)で野菜いっぱいのおサラダ作るんだって。何枚あるかな。数えてみよう」と折り紙の数を子ども達と一緒に数え、それぞれ色の名称確認する。「先生、作ってみるね」と色からイメージする料理や食べ物の話、また折り紙の形の変化を楽しみながら作る見本行動を見せて行く。</p> <p><制作例>①赤「くるくる」丸める→トマト・イチゴ・パプリカ等 ②黄緑「くしゅくしゅ」しわ付ける 「びりびり」破る→レタス・キャベツ等 ③黄色「ぎゅっぎゅ」ねじる「くるくる」丸める→バナナ・パプリカ等 最後に皿の両面テープを剥がして貼り、盛り付けをする(テープゴミは皿の中)。</p>	

<p>「みんなも作ってみる？」意欲、興味を十分に引き出して子どもの活動に入る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保：3色3枚の折り紙を提示「今日は3枚の折り紙、数えながら取ってみてね」 <p>数にチャレンジ・子：保育士と一緒に数えながら「1・2・3…全部で3」を確認して折り紙を取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 子：講師の見本同様に自由に形を変えてそれぞれ皿に盛りつけていく。 ※講師の見本を真似ても良い。興味を持って自ら形を変えられることが大切。 講保：子ども達のところを回り「くるくる」「びりびり」「ぎゅっぎゅっぎゅー」など動きのキーワードとなる言葉を積極的に声掛け、必要に応じて手を添えるなど個別に指導しながら子ども達の活動を楽しく促す。 ※手の動きを誘うように感覚言葉を使いながら楽しく活動を行えると良い。 講：状況を見てそれぞれ完成した料理をいくつか紹介し（時間があれば全員）「いただきます」「ごちそうさま」と真似っこ遊び、完成を称賛して終了とする。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントと折り紙提示 ・折り紙、プリント配布 ・必要に応じて個別指導 ・称賛 ・プリント回収
--	---

<p>数チャレ</p>	<p>数</p>	<p>折り紙「3（枚）」を一緒に数えることができる</p>	<p>教材</p>
<p>設問 折り紙の数を数えましょう（3枚）</p>			<p>保育士の役割</p>
<p>内 ※<活動②>の中で実施します。</p>			

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	あまり馴染みの無い道具にも興味が持てるように工夫しながら読み進められた
活動① 生活	道具の名称と共に片付ける時に位置の言葉も意識しながら使えたか
活動② 巧緻性	手先の使い方をきちんと見本を見せながら指導出来たか
数チャレ	「3」を意識させることが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・生活 ***

片付けごっこ

- 成長に合わせて「片付け」を少しずつ身に付けるためには最初が肝心。「お片付けしなさい」ではなく、子ども達にとって身近なところから大人と一緒に「片付け」の見本を見せていきましょう。この時期は「入れっこ競争」など先ずは楽しく行えると良いですね。
- 今後のためにも見やすいラベルを付けたり、一人で入れやすいカゴや引き出しを使うなど、片付けやすい環境を整えるように工夫しましょう。

「生活力」は生きる力。
幼いながらもできることから少しずつ、家族の一員として認め、楽しみながら身に付けてみてください。

今月のえかきリズム

*** スパゲッティ ***

えかきリズムの動画はこちら

楽習タイムの動画はこちら